

総務文教常任委員会行政視察報告

総務文教常任委員会では、8月18日・19日の2日間にわたり行政視察を行いました。

初日には、岩手県盛岡市の「先人教育」について視察し、ゆかりのある先人たちの生き方を学ぶことを通して、次代を担う子供たちに夢、誇り、志を育むことを目指すため、盛岡の先人を取り上げた授業の実施と先人の時代や想いに触れる体験の設定および教員を対象とした研修や講座の実施等の取り組みについて説明を受けました。

翌19日には秋田県鹿角市の「子どもが

輝く学校教育の推進」について視察し、第3子以降の学校教育費用に係る教育費支援事業や、地域の職場見学や職場体験ボランティア等への参加により、郷土に愛着と誇りを持ち、将来地域を支え、発展させる力を育てるキャリア教育推進事業、JFA日本サッカー協会と連携し、

著名なサッカー関係者をはじめとするスポーツ関係者等を「夢先生」として学校に派遣し、「夢の教室」と呼ばれる授業を実施する取り組みについて説明を受けました。

両日とも情報交換や質疑を行い、先進事例の研究を行いました。

市民福祉常任委員会行政視察報告

市民福祉常任委員会では、7月15日・16日の2日間にわたり山口県周南市で行政視察を行いました。

初日は、「周南市もやいネットセンター事業」について視察を行いました。高齢者の総合相談窓口として設置され、24時間、365日、高齢者やその家族などからの相談に対応しており、今後は、福祉の総合相談窓口としていくと説明を受けました。翌16日は、「市民活動促進事業」について視察を行いました。市民活動を促進するに当たっての考え方や基本方針、平成20年度に策定した市民活動指

針に沿った事業展開の説明を受けました。両日とも情報交換や質疑を行い、先進事例の研究を行いました。



周南市での視察

環境産業常任委員会行政視察報告

環境産業常任委員会では8月19日・20日の2日間にわたり行政視察を行いました。

初日には愛知県豊田市の「豊田スタジアム観戦客への観光施策」について視察しました。豊田スタジアムではサッカーJリーグの試合や大規模なコンサートなどが実施され多くの来場者でにぎわいますが、なかなか市内観光に結びつかないため、観光ではなく、何度も豊田スタジアムに足を運んでもらえるよう、物販に力を入れていくとのことでした。

翌20日には三重県鈴鹿市で「鈴鹿サー

キットを核とした観光施策」について視察しました。市民にモータースポーツの魅力を認識してもらい、モータースポーツ観戦客へのおもてなしへつなげているとのことでした。



鈴鹿市役所ロビー

都市建設常任委員会行政視察報告

都市建設常任委員会では、8月18日・19日の2日間にわたり行政視察を行いました。

初日午前は、神奈川県「水道事業かながわ方式によるまちづくり」について視察しました。特に箱根地区における水道事業包括委託についての説明を受けました。

同日午後は、静岡市の「道路情報リアルタイム発信によるまちづくり」について視察しました。災害時等の道路規制情報を即時発信するシステム「しずみちインフォ」の活用方法等の説明を受けました。

翌19日には、静岡県焼津市の「交差点改良によるまちづくり」を視察しました。ラウンドアバウトと呼ばれる環状交差点導入の背景等の説明を受け、現地の視察も行いました。



焼津市のラウンドアバウト交差点